

2017

5

May

(株)宏和が毎月お客様へお役立ち情報をお届けします。

コウワノ

MONTHLY NEWS LETTER Vol.20

コウワノ

5

Vol.20

発行所：株式会社宏和
所在地：〒577-4001 大阪府市長田東1-7-22 TEL 06-6789-2313

(株)宏和

大切な資産を守る

「建築図面の電子化（スキャン）」

事務所、工場、倉庫、住宅、マンション等の図面は、**竣工図**という形で、**背張（背貼）製本**（図面を2つ折りにして背中どうしを貼り合わせた製本）で保存されています。A1やA2の大きなサイズなので、経年により図面が傷んだり、製本が壊れたりするケースもあります。また、どこに保管したかわからなくなる場合もあります。そうすると、15年後、20年後に改修工事をするときに、「既存建物の図面がない」ということとなります。



製本状態なので、通常のスキャナではスキャンできないこの背張製本も、弊社では簡単にスキャンできます。（PDFなどの汎用的なデータにします。）

どうぞお気軽にお申し付け下さい！



株式会社 宏和

Kowa Corporation

東大阪市長田東 1-7-22 TEL 06-6789-2313 FAX 06-6789-2339

<http://www.d-kowa.co.jp/><http://scanning.jp/>

オンデマンド印刷 会社案内、パンフレット、チラシ、名刺、カード、封筒、シール、伝票、表彰状
 冊子印刷 取扱説明書、カタログ、記念誌、広報誌、報告書、論文、自分史
 電子化業務 紙文書・紙図面スキャン(電子化)サービス、データエントリー(入力)、データコンバート
 CAD業務 CADデータ出力、CADデータ入力(トレース・設計)、電子納品データ作成
 コピー・製本 大判コピー、カラーコピー、各種製本、ラミネート、パネル・看板制作
 その他 人材派遣、人材紹介、マイクロ撮影、マイクロフィルムスキャン、WEB制作

最近、様々なメディアでよく採り上げられる話題が、「働き方改革」「長時間労働の是正」です。それに関する本も多数出版されていますし、セミナー等も数多く開催されています。それが世の中の流れであり、そうすべきことは理解していますが、お客様ありきのサービス業、しかも零細企業にとってはとても頭の痛い問題です。今月はゴールデンウィークもありますので、オンとオフをしっかりと切り替えてメリハリのある月にしたいと思います。

代表取締役 日笠宏昭

東大阪の知的観光スポット

「司馬遼太郎記念館」に行ってきました！



正面入口の銘板



外観



外観



正面入口から
記念館入口へつながる庭



新庭
(開館当初にはなかった新しい庭)

日本を代表する歴史小説作家、司馬遼太郎の自宅に隣接して作られた司馬遼太郎記念館に行ってきました。パンフレットによると、この記念館は、来館者がそれぞれに何かを感じ取ってくれることを願う「感じる記念館」とのことです。

正門から記念館に続く静かで落ち着いた庭（庭からは、ご本人が亡くなられた後もそのままにしてある書斎が見えます）は雑木林をイメージして作られています。

記念館の内部には、高さ 11 メートルの壁面いっぱいに書棚が取り付けられ、資料、自著、翻訳本など2万冊もの蔵書がイメージ展示してあります。実際、司馬遼太郎は、小説執筆に際して膨大な資料を集めたことで知られ、自宅の玄関、廊下、書斎、書庫などの書棚には約6万冊の蔵書があります。また館内には、『二十一世紀に生きる君たちへ』（司馬遼太郎が子供、特に小学生向けに書いた初の随筆で、大阪書籍「小学国語」に書き下ろしたもの）の全文が掲示されており、21 世紀の子供たちへの力強いメッセージ、あるいは遺書ともいえる言葉をあらためて読むことができます。

記念館の中には約 150 席のホールがあり、司馬遼太郎に関する映像（『時空の旅人』『街道をゆく』など）が終日流されています。ロビーには、オリジナルグッズを販売しているショップや、庭に面したカフェがあり、くつろげる空間になっています。来場者がそんなに多くなく、休日のひとときにゆっくりした時間を過ごすには最適な場所ではないかと思います。

<司馬遼太郎プロフィール>

1923 (大正12) 年大阪市生まれ。大阪外国語学校蒙古語部 (のちの大阪外大、現大阪大学外国語学部) 卒業。1960 (昭和 35) 年、『梟の城』で直木賞受賞、その後1966年『竜馬がゆく』『国盗り物語』による菊池寛賞をはじめ、多くの賞を受賞。1993年文化勲章受章。1996年、腹部大動脈瘤破裂のため死去。72 歳。

司馬遼太郎

■代表作

【小説】

『梟の城』『竜馬がゆく』『坂の上の雲』『翔ぶが如く』『花神』『関ヶ原』『功名が辻』『峠』『菜の花の沖』など

【紀行、エッセイ、対談】

『街道をゆく』『この国のかたち』『風塵抄』など
※『街道をゆく』は、1971(昭和 46) 年から週刊朝日で連載開始、1996 年、43 巻目で絶筆

■NHK 大河ドラマになった司馬遼太郎作品

放送年	タイトル	主演 (役名)
1968	竜馬がゆく	北大路欣也 (坂本竜馬)
1973	国盗り物語	平幹二郎 (斉藤道三)
1977	花神	中村梅之助 (大村益次郎)
1990	翔ぶが如く	西田敏行 (西郷隆盛)
1998	徳川慶喜	本木雅弘 (徳川慶喜)
2006	功名が辻	仲間由紀恵 (千代/山内一豊の妻)、上川隆也 (山内一豊)



記念館入口への通路



『街道をゆく』のパネル



ご本人自筆の歌碑 (花供養碑)

(館内は写真撮影禁止のため館内写真はありません。ご了承下さい。)



駅から記念館への道のところどころにある案内板



駐車スペース

<司馬遼太郎記念館：利用案内>

所在地：東大阪市下小阪3-11-18

TEL 06-6726-3860

開館時間：10：00～17：00

休館日：毎週月曜日 (祝日、振替休日の場合は翌日)、特別資料整理期間、年末年始 (WEB サイトでご確認下さい。)

入館料：大人 500 円、中高生 300 円、小学生 200 円

アクセス：近鉄奈良線「河内小阪」から徒歩約 12 分、

「八戸ノ里」から約 8 分

駐車場 5 台